

# 運動会 気賀小学校だより

<令和4年度>  
No.3  
浜松市立  
気賀小学校



5月21日(土)、令和4年度の運動会を行いました。前日までは天気が良かったのですが、当日の朝は小雨が降っていました。いくつもの天気予報を見て、雲の画像を見て…とても難しい判断でしたが、風がなく、空も思いの外明るかったので、予定通り実施することにしました。

開会式は中学年が運動場で参加し、低学年と高学年の教室はリモートで運動場とつないで行いました。それでも校舎から元気な子供たちの挨拶と掛け声が聞こえてきました。開会式では、子供たちにこんな話をしました。

今日は運動会。昨日6年生が準備してくれた最高のステージは整いました。

今年のスローガンは「**心を一つに優勝 三色対抗 目指せ 真剣勝負**」です。先週の会礼の時に、「運動会はスタートのまとめの行事」と話をしました。学級が「心を一つに」して、一人一人が輝く姿「自分らしさ」と10の約束を意識して「真剣」にけじめある行動をする姿、「気賀小らしさ」を見せてほしいと思います。

6年生は、これまで6年生を送る会、1年生を迎える会、縦割り活動と経験を重ねてきました。その中で育ててきたリーダーとしての姿を見せてください。運動会の係や応援で、下級生に6年生のパワーを見せてください。よろしくをお願いします。

## 心を一つに…気賀っ子の力

校長 齊藤 昌長

開会式の後には、中学年の種目でした。徒競走と「まわって まわって まわる〜♪」を行いました。小雨が降っていましたが、それを吹き飛ばすように100mを全力で走り抜きました。



3年生と4年生では回る回数が違います勢よく回ると、飛ばされてしまったり、手が離れて転びそうになったりする子もいました。



低学年は徒競走と「チェッコリ玉入れ」を行いました。徒競走は50mです。1年生は、幼稚園や保育園の時よりも距離が長かったと思いますが本部席の前を駆け抜けてくれました。2年生もゴールを目指して、力いっぱい走る姿が印象的でした。





玉入れは、3色対抗で行いました。「チェッコリ」の楽しいリズムに乗って、ダンスを見せてくれました。そして、カゴに向かって一生懸命に球を投げ入れていました。



この頃、黒い雲が出て東風が吹いてきました。雨粒も大粒になってきたので、これでは…と思ったのですが、高学年の種目が始まると、空が再び明るくなり、雨がやんでいました。

5年生は初めての150m走、6年生は3クラス対抗の全員リレーを行いました。



全員リレーは、今年初めての試みでした。真剣に走る姿は、まさに心を一つにバトンをつないで、ゴールを目指す…運動会のスローガン、そのものでした。



5年生は「8の字跳び」。これまでの練習の成果を十分に発揮し、呼吸を合せてリズムよく跳び、学級のまとまりを見せてくれました。



最後の6年生の演技は「新たなステージへ気賀小フラッグ」でした。6年生は創立150年目の気賀小の歴史を創作ダンスで表現してくれました。旗から音が出るほど力強く、一糸乱れぬ演技に見ている下級生も感動していました。



心配していた天気も「気賀っ子」のパワーで最後まで大きく崩れることはありませんでした。開会式で話した「気賀らしさ」を十分に発揮してくれました。次のステージ「チャレンジ」に向けて、教育活動を充実させてまいります。これからもよろしくお願いいたします。